

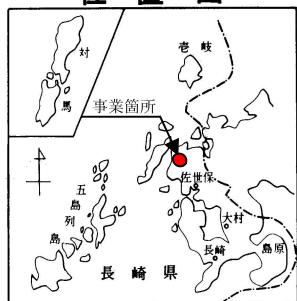
再評価結果（令和4年度事業継続箇所）

担当課：道路局 環境安全・防災課
担当課長名：荒瀬 美和

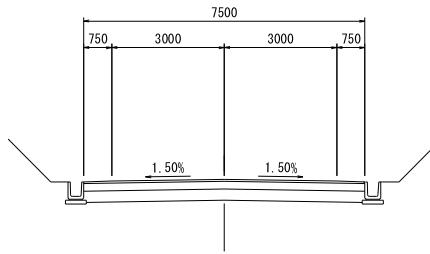
事業名	高規格ICアクセス 主要地方道佐々鹿町江迎線（鹿町工区）	事業区分	地方道	事業主体	長崎県			
起終点	自：長崎県佐世保市鹿町町鹿町 至：長崎県佐世保市江迎町乱橋			延長	2.1 km			
事業概要								
主要地方道佐々鹿町江迎線（鹿町工区）は、現在整備中の高規格幹線道路「西九州自動車道」江迎鹿町ICへの1次アクセス道路であり、地域の物流効率化や交流人口の拡大を支援するものである。また、現道上に津波浸水想定区域や過去に冠水による通行規制が発生している箇所があり、災害時等の代替道路を確保するものである。								
H24年度事業化	都市計画決定 なし	H28年度用地着手	H28年度工事着手					
全体事業費	約45億	事業進捗率	41%	供用済延長	-km			
計画交通量	2,600台／日～7,000台／日							
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 1.5 (残事業) 3.0	総費用 (残事業)/(事業全体) 21/42億円 事業費：20/42億円 維持管理費：0.49/0.49億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 61/61億円 走行時間短縮便益：38/38億円 走行費用減少便益：17/17億円 交通事故減少便益：5.6/5.6億円	基準年	令和3年			
感度分析の結果								
【全体事業】交通量変動 : B/C=1.3～1.6 (交通量 ±10%)			【残事業】B/C=2.7～3.3 (交通量 ±10%)					
事業費変動 : B/C=1.4～1.5 (事業費 ±10%)			B/C=2.7～3.3 (事業費 ±10%)					
事業期間変動 : B/C=1.4～1.5 (事業期間±20%)			B/C=2.8～3.1 (事業期間±20%)					
事業の効果等								
・地域連携の強化並びに西九州自動車道へのアクセス向上 ・地域の物流効率化や交流人口の増大による観光産業振興を支援 ・災害時の代替路確保 ・救急医療施設へのアクセス向上による緊急医療活動を支援								
関係する地方公共団体等の意見								
佐世保市より整備促進の要望が行われている。								
事業再評価監視委員会の意見								
事業継続を妥当と認める。								
事業採択時より再評価実施までの周辺環境変化等								
西九州自動車道、今福IC～調川IC間が平成29年11月に、調川IC～松浦IC間が平成30年12月に供用開始。また、松浦IC～佐々IC間が完成2車線で事業化され、暫定2車線供用開始済の佐々IC～佐世保大塔IC間の4車線化も事業化。								
事業の進捗状況、残事業の内容等								
用地進捗率100%、事業進捗率41%								
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等								
地元や関係機関との協力体制のもと、今後も引き続き事業の進捗を図る。								
施設の構造や工法の変更等								
関係機関協議により、河川付替工法の変更、地質調査結果により地すべり対策工追加。 当該工区で発生するトンネルズリについて、工程調整により他工区へ流用することにより、コストを低減する。								
対応方針	事業継続							
対応方針決定の理由								
事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。								

事業概要図

位置図



標準断面図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
※ 総費用と総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。